令和3年度

第２回水戸市立図書館協議会

日　時　令和４年３月１日（火）　午後２時00分～

場　所　東部図書館　視聴覚室

※会議終了後に図書館をご案内いたします（開始予定：午後３時10分）

次　　第

１　開　　会

２　委員長あいさつ

３　会議録作成署名人の選出

４　議　　題

（１）令和３年度図書館利用状況について

（２）令和４年度図書館運営方針及び重点課題（案）について

（３）令和４年度の主な事業（案）について

（４）令和３年度指定管理者制度導入館事業実施状況について

（５）学校図書館支援事業について

（６）その他

５　閉　　会

（１）令和３年度図書館利用状況について

ア　全館利用状況（開館日数・入館者数・貸出点数・貸出人数）

年　度	令和元年度	令和２年度	令和３年度 （令和４年１月末現在）
開館日数（日） 6館合計のべ日数	1,646	1,527	1,284
入館者数（人）	1,075,391	728,741	621,964
貸出点数（点）	1,269,711	1,161,816	1,132,111
貸出人数（人）	313,468	275,939	266,937
予約受付点数（点） 内インターネット予約点数	162,234 136,353	176,147 150,676	158,860 139,302
新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館期間	R2.3/2～3/31	R2.4/18～5/15 R3.1/18～2/ 7	R3.8/18～9/20 R4.1/27～2/20 （平日除く）

イ　イベント等の実施状況

種　別	令和元年度	令和２年度	令和３年度 （令和4年1月末現在）
おはなし会等 開催回数（回） 参加人数（人）	274 3,321	145 1,484	182 1,954
講座，映画会等 開催回数（回） 参加人数（人）	215 6,524	138 2,874	157 3,007
行事休止期間	R2.3/2～3/31	R2.4/1～6/1 R3.1/4～2/22	R3.4/23～5/26 R3.8/6～9/30 R4.1/27～2/20 （平日日中除く）

ボランティア団体主催の行事については，各団体の意向を尊重した上，開催の有無を決定した。

※　新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館期間
　令和３年８月 18 日（水）～９月 20 日（日）　33 日間／館
　令和４年１月 27 日（木）～２月 20 日（日）のうち土日祝日　９日間／館

開館時間短縮期間
　令和３年４月 23 日（金）～５月 26 日（水）
　令和３年８月６日（金）～８月 17 日（火）
　令和４年１月 27 日（木）～２月 20 日（日）のうち平日

（２）令和４年度図書館運営方針及び重点課題（案）について

１　運営方針

図書館においては，図書館基本計画（第３次）及び子ども読書活動推進計画（第２次）に基づき，図書や資料の収集等をはじめ，学校図書館と連携し，子どもが読書に親しむ環境づくりを進めるなど，市民の自主的な学習活動の支援に努める。

２　重点課題

ア　学校図書館支援事業の推進

イ　レファレンスサービスの充実

ウ　子ども読書活動推進計画（第２次）の推進

エ　地域の特性を生かした図書館づくりの推進

オ　市民との協働による図書館活動の推進

（３）令和４年度の主な事業（案）について

１　学校図書館支援事業

学校図書館の充実のため，中央図書館から各小中学校及び義務教育学校へ学校図書館支援員を派遣し，学校図書館担当教諭や学校ボランティア等との協力のもと，蔵書の整理や環境整備，読書の奨励活動，資料の選書アドバイス，授業における学習活動支援などを行う。

また，各小中学校及び義務教育学校に導入した蔵書管理システムによる資料のデータベース化を進め，貸出・返却・予約・検索・統計管理などの作業効率化を図る。

２　親子で絵本（ブックスタート）事業

絵本を通して親子のふれあいの時間を持てるよう働きかけるため，ボランティアと協働で，市立図書館において絵本の読み聞かせと絵本セットの配布を行う。

３　指定管理者制度による図書館運営

市民サービスの向上及びより効率的かつ効果的な読書環境を提供するため，中央図書館を除く地区館５館を，指定管理者制度により運営する。

（４）令和３年度指定管理者制度導入館事業実施状況について

１　指定管理者（(株）図書館流通センター）による独自サービス

ア　育児コンシェルジュ

育児コンシェルジュ（保育士有資格者，幼稚園教諭免許保持者）を配置し，子どもの年齢層に合わせた絵本の紹介，読み聞かせ，育児書の案内を行うとともに子育て中の親の交流の場を提供。

イ　託児サービス

保育士有資格者，幼稚園教諭免許保持者，子育て支援員によるスタッフを配置し，子ども連れの利用者（親）が，読書や調べもの等の自由な時間が持てるよう，１時間無料の託児サービスを提供。

ウ　電子図書館

インターネット上で電子書籍の貸出，閲覧，返却等ができる電子図書館を開設。

通常の書籍だけでなく，独自のコンテンツとして，園児が持参した弁当の写真や作り方のコツ等を集めた「かわわだようちえんお弁当Ｂｏｏｋ」，市内読み聞かせボランティア団体が制作した郷土昔話紙芝居など，様々な地域との連携コンテンツがある。

エ　音楽配信サービス（ナクソス・ミュージック・ライブラリー）

ＰＣやスマートフォン等を利用し，インターネット上でクラシック・ジャズを中心に，10 万枚以上のＣＤを楽しむことができる音楽配信サービスの導入。

オ　デジタルアーカイブ・システムＡＤＥＡＣ

インターネット上で，水戸市古地図等の貴重な郷土資料を高精度画像で公開している高機能なクラウド型プラットフォームシステム。

ＡＤＥＡＣ…(A System of Digitalization and Exhibition for Archive Collections)

デジタルアーカイブを検索・閲覧するための高機能なクラウド型プラットフォームシステム

- 「常磐公園攬勝図誌」の挿絵の現代の景観をドローンで撮影し，当時の挿絵と並べて掲載（令和元年 10 月）
- 「水戸の町名　まちの移り変わりと標示柱　下市編」掲載（令和２年７月１日）
- 歴史講座「水戸市立図書館デジタルアーカイブで見る水戸の今昔」開催（令和３年３月）
- 「水戸百年」「水戸城下絵図」掲載（令和３年３月）

カ　図書館コンサートの開催

市内の音楽関係者と連携した「図書館コンサート」の開催。

・茨城大学中南米音楽研究会図書館コンサート（令和３年 10 月　見和）

・見川中学校吹奏楽部アンサンブルコンサート（令和３年 11 月　見和）

・ヘルマンハープクリスマスコンサート（令和３年 12 月　西部）

・オカリナコンサート（令和３年 12 月　見和）

キ　関係団体との連携事業

・水戸市埋蔵文化財センター

「Ｍｉｔｏ　Ｃｉｔｙ　Ｍａｉｂｒａｒｙ」（令和３年６月　見和）

（令和３年 12 月　常澄）

・県近代美術館

「ハロー！ミュージアム」開催（令和３年 11 月　西部）

このほか，市高齢福祉課，市芸術館，水戸商工会議所等と連携事業を開催

ク　図書館まつりの開催

・常澄図書館において「常澄としょかんまつり」開催（令和３年 11 月 28 日）

来場者約 700 名

（過去の開催実績　平成 29 年度　東部，平成 30 年度　西部，令和元年度　内原，令和２年度　見和）

ケ　バリアフリー映画会の開催

字幕・音声ガイド（副音声）付き映画会の開催。

・映画会「東野圭吾ドラマシリーズ　笑」開催（令和３年 11 月　西部）

コ　子どもに薦めたい本紹介

育児コンシェルジュを中心として，子どもや自分が好きな絵本，読んでよかった絵本，自分の幼年期に読んで育った絵本等を紹介しあう「子どもに薦めたい本紹介」の開催。

・「親子で絵本のタネをまこう！」開催（令和３年７月　東部）

サ　ＹＡ（ヤングアダルト）サポーター育成

図書紹介ＰＯＰの作成，書架の装飾等の中高生ボランティア育成。

行事への参加，自主的な発表会等による世代間交流の創出。

○東部図書館（４名）

・「おすすめ本（第５弾)」の作成と掲示（令和３年８月～）

・「ＹＡサポーターによる気まぐれ工作教室」（令和３年７月・12 月）

○見和図書館（８名）

・おはなし会「おおきなけやきの木の下で」（令和３年６月）

・ミニ展示「秋の色」（令和３年 10 月～11 月）

・「ぬいぐるみお泊り会」（令和３年 12 月）

シ　各地区館の特色ある自主事業の展開

・東部文化公園の活用（令和３年 11 月　東部）

「秋の公園自然観察教室」

・土曜セミナー（令和３年 10 月，12 月　西部）

「子育て費用対策セミナー」「がんのリスク」（住友生命と共催）

・ビジネス支援サービス（令和３年 11 月～　見和）

「情報探索講座　入門編／発展編」

・おはなし会大集合（令和３年 11 月　常澄）

「民話おはなし会」「おはなしのじかん」「ちいさい子のためのおはなし」「にじいろひろば」

・がん情報の冊子（国立がん研究センター寄贈）の展示やパンフレットの配布（内原）

「がん情報ギフト」

ス　図書館を使った調べる学習の取組

「水戸市立図書館を使った調べる学習コンクール」の開催を目指し，展示や講座を開催。

今年度の 講座は見和図書館にて７月～８月に３回開催予定だったが，緊急事態宣言による臨時休館の影響で，第１回のみの開催となった。

しかし，休館中の電話相談の実施や，開館再開後の個別対応により，コンクール応募希望者は全員が作品を完成させた。

２　利用者アンケート結果

ア　行政経営課（行政経営課作成「アンケート実施要領」より）

指定管理者制度導入施設の適切な管理運営に向け，利用者からの直接の声を聞き，市民の立場から指定管理者の評価を行うとともに，今後の施設運営の向上に役立てる。

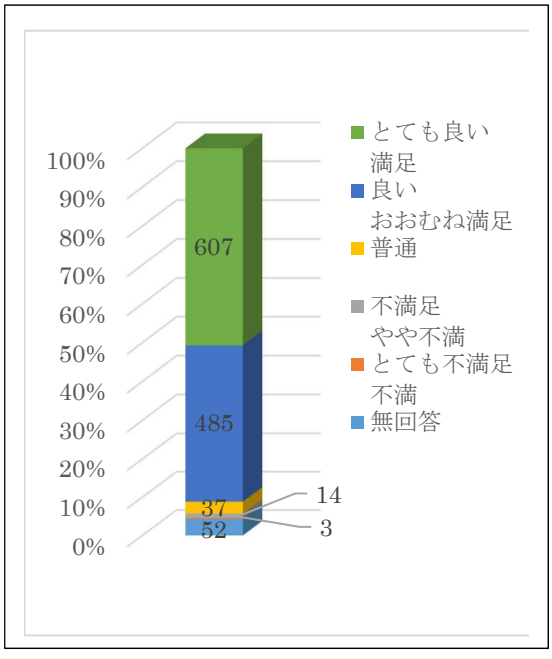
イ　（株）図書館流通センター

指定管理者（(株）図書館流通センター）が受託運営している各図書館において，適切な管理運営に向け，利用者からの直接の声を聞き，今後の施設運営の向上に役立てる。

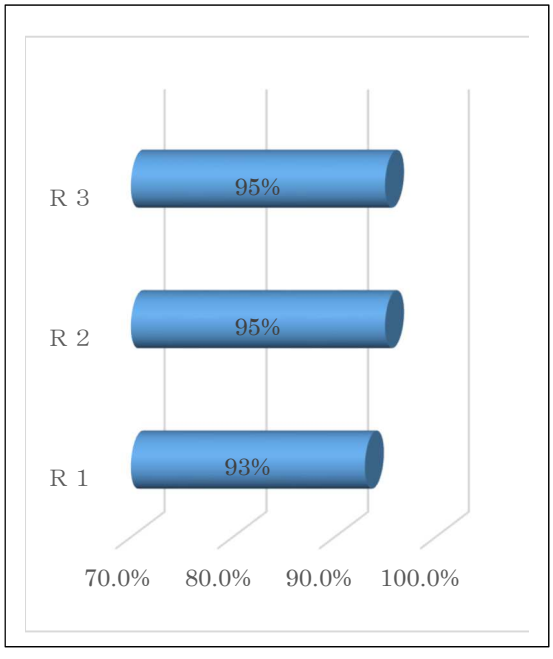
実施主体	対象	回答数	とても良い とても満足	良い おおむね満足	良い・おおむね満足 以上の割合(※)	実施期間
行政経営課	東部	99	25	54	87 %	令和３年 10 月 13 日 ～11 月３日
	西部	114	52	49	92 %	
	見和	103	43	41	90 %	
	常澄	78	33	37	93 %	
	内原	117	56	50	95 %	
㈱図書館流通センター	東部	141	64	70	96 %	令和４年１月 15 日 ～２月６日
	西部	161	105	49	99 %	
	見和	159	99	53	99 %	
	常澄	122	69	44	97 %	
	内原	104	61	38	99 %	
総合結果	全館	1, 198	607	485	95 %	―

※割合については，母数に「無回答」を含まず，小数点以下を四捨五入。

【総合的な満足度についての回答結果】



【満足以上の回答（３か年の比較）】



（５）学校図書館支援事業について

１　令和３年度の主な取組（令和４年１月末現在）

ア　小学校 32 校の図書装備及び蔵書登録作業等

登録冊数 24,862 冊，修理冊数 5,300 冊，除架冊数 9,543 冊

（データベース化進捗率　約 66％）

イ　中学校等 16 校の図書装備及び蔵書登録作業等

登録冊数 10,144 冊，修理冊数 128 冊，除架冊数 1,904 冊

（データベース化進捗率　約 37％）

ウ　学校図書館支援員だよりの発行

小学校向け　毎月発行

中学校向け　隔月

エ　レファレンス及び学習支援

ブックトーク	１回
読み聞かせ	７回
オリエンテーション	44 回
授業支援	11 回

オ　図書資料の充実について（購入等）

小学校図書	9,806 冊
中学校図書	6,669 冊

カ　延期した事業

・学校図書館ボランティア向け研修会

・学校図書館支援事業に係る他自治体視察

・学校図書館蔵書管理システム操作研修会

２　令和４年度の主な事業計画（案）

ア　学校図書館支援員による巡回支援の充実

・学校図書館支援員の派遣（全 48 校を支援員９名が担当）

・読み聞かせやブックトーク，読書相談等の実施による読書活動の支援

・オリエンテーション（図書館の使い方）の開催支援

・学校図書館の環境整備（整架，除架），図書の修理，購入・除籍図書選書アドバイス

・各学校における作業状況（データベース化）等を考慮した集中作業の実施

・他自治体視察

イ　学校図書館蔵書管理システムの運用促進

・学校図書館蔵書管理システム操作説明会の開催

・システムへの蔵書登録の継続（令和５年度完了予定）

ウ　学校図書館の活性化

・選書支援（ブックフェア，ブックキャラバンの案内等）

・学校図書館支援員だより，広報紙等の発行

・学校図書館ボランティア向け研修会の開催

（６）その他

水戸市立図書館協議会委員名簿

【任期：令和４年７月 14 日まで】

（順不同敬称略）

氏　　名	選出区分（団体・役職等）
橋 本　　浩 志	学校教育関係者 （水戸市教育会学校図書館研究部代表）
平 野　　弥 生	社会教育関係者 （市社会教育委員）
白　石　　力	社会教育関係者 （市青少年育成推進会議副会長）
加 藤　　大 士	社会教育関係者 （市 PTA 連絡協議会副会長）
齋 藤　　眞 人	一般市民（公募）
吉 原　　香 里	社会教育関係者 （魔法のランプ代表）
久 野　　和 子	社会教育関係者 （話音絵＝わおんかい代表）
柳 澤　麻 紗 美	家庭教育関係者 （NPO 法人子育て応援ペンギンくらぶ理事）
兼 清　　紀 郎	学識経験者 （市障害者（児）福祉団体連合会副会長）
桧 山　　啓 子	学識経験者 （NPO 法人Ｍ・Ｉ・Ｔ・０２１）
高 池　　宣 彦	学識経験者 （常磐短期大学　助教）
堀　口　　悟	学識経験者 （茨城キリスト教大学　教授）
平 野　　順 子	学識経験者 （水戸市立図書館ボランティア）
土 田　記 代 美	市議会代表
黒　木　　勇	市議会代表

学校図書館 支援員だより 中学校の部 Vol.20

発行元：　水戸市立中央図書館
水戸市大町３丁目３番20号
学校図書館支援担当
発行日：　令和３年８月23日

その モヤモヤ 解決のヒント 図書室にあるかも！？

日々の学校生活の中で、なんだかモヤモヤすること、抱えていませんか？ そんな時は、ちょっと図書室へ。
もしかしたら、そのモヤモヤを少しだけスッキリさせる「お助け本」がみつかるかも知れません。

おいらは、本で解決するなんで思わニャいな～。

はりきって部活に入ったけど…。

上達しない、人間関係がつらい。いろいろな部活の悩みにアドバイス。
やめる前にちょっと読んでみて。

〈375〉『部活やめてもいいですか』
梅津　有希子／著

おいらは部活でバリバリ活躍する予定～。

学校生活がなんだかキュウクツ…。

みんなと同じでなきゃならないといった同調圧力や、世間のルールについて解き明かす。ヒミツを知れば生きやすくなる！？

〈158〉『「空気」を読んでも従わない -生き苦しさからラクになる-』
鴻上　尚史／著

相談室

もしかしたら、その悩み、あなただけじゃないかも。
違う考え方にふれることで、ちょっと楽になる視点を見つけてみて。

〈159〉『中学生の悩みごと』
高濱　正伸／著

それなら、部活ごとにパワーアップする方法を紹介した本もあるよ。
7類 芸術・スポーツの棚を探してみて。

おいらのオススメ。無人島でたくましく成長するのニャ。

〈786〉『無人島冒険図鑑』
梶　海斗／著

勇気を出して大人に相談してみたのに…。

いじめ、ケンカ、トラブル。
勇気を出して相談したのに、「あなたも悪いんじゃない？」っていわれた。そんな時でも方法はきっとある！

〈371〉『おとなを動かす 悩み相談クエスト』
山崎　聡一郎／監修

将来が心配。なんかもう、お先まっくらな気がする…。

そんな気分なら、こちらはいかが？
毎日は、考え方次第。
「たいへんな未来しかないわけないでしょう！」

〈Eソ〉『それしかないわけないでしょう』
ヨシタケ　シンスケ／著

ひどいことをされた時にはにげることも大事。

〈Eニ〉『にげてさがして』
ヨシタケ　シンスケ／著

おいらはにげるの大得意！にげるのだって作戦にゃ。

タイトルの前の〈　〉は、背ラベルの数字です。

気になる本があったら、水戸市立図書館にも所蔵しているので読んでみてください。
元気に学校生活を過ごしてくださいね。

学校図書館

支援員だより

Vol. 58

発行元：水戸市立中央図書館
水戸市大町３丁目３番20号
学校図書館支援担当
発行日：令和３年11月29日

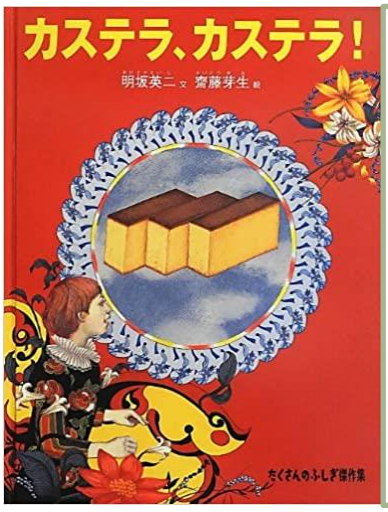
今年のオリンピックでは、外国の選手達に日本のおやつが人気だと話題になりました。
そこで、日本と世界のおやつに関する本を紹介します。実は日本のおやつには長い歴史があり、外国と関係があるものも多いのです。いつものおやつが特別に感じられるかも？

『ボクがつくった世界のおやつどうぞ！』
平野 恵理子 偕成社
家族や友達が教えてくれた世界のおやつ。
おいしそうだから自分で作ってみることにした。
上手にできるかな？

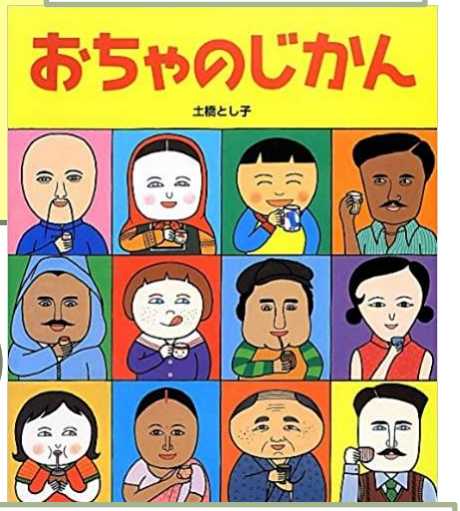
『古典がおいしい！平安時代のスイーツ』
前川佳代 宍戸香美
かもがわ出版
平安時代の人もスイーツを食べていた？紹介するお菓子を通して古典のお話を知ることができます。

『見学！日本の大企業 カルビー』
こどもくらぶ ほるぷ出版
あの人気のお菓子はどうやって作られる？ お菓子をおいしくする工夫や歴史が分かります。

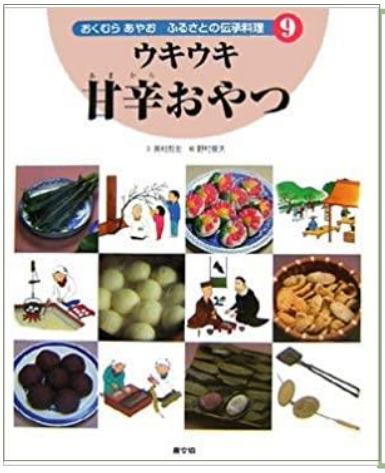
日本のおやつ
世界のおやつ



『カステラ、カステラ！』
明坂英二
福音館書店
遠いはるかなむかし、いくつもの海をこえて日本にやってきたお菓子の物語。



『おちゃのじかん』
土橋とし子 佼成出版社
世界には、いろんなお茶があります。お茶とお菓子で楽しむおやつの時間。モロッコのミントティーやアルゼンチンのマテ茶…。どんな味がするのでしょうか。



『おくむらあやお ふるさとの伝承料理⑨ ウキウキ甘辛おやつ』
奥村彪生 農文協
ふるさとの甘辛おやつ（甘くてしょっぱいお菓子）は、行事食として作られ、それぞれに深い意味があります。住んでいる土地の特色を表すものもあり、同じようなおだんごでも地域によって形が変わります。みんなの知っているおだんごはどんな形かな？

次に支援員がくるのは

学校向け 日本十進分類法 綱目表

『日本十進分類法』新訂10版（日本図書館協会 2013年）を参考に作成

0 総記

00□ 総記・情報
01□ 図書館・読書
02□ 図書・出版
03□ 百科事典
04□ 論文集
05□ 雑誌・年鑑
06□ 博物館
07□ 新聞
08□ シリーズ・全集
09□ 特別資料

1 哲学

10□ 哲学
11□ 哲学各論
12□ 東洋哲学
13□ 西洋哲学
14□ 心
15□ 道徳・生き方
16□ 宗教・神話
17□ 神道
18□ 仏教
19□ キリスト教

2 歴史・地理

20□ 歴史
21□ 日本の歴史
22□ アジアの歴史
23□ ヨーロッパの歴史
24□ アフリカの歴史
25□ 北アメリカの歴史
26□ 南アメリカの歴史
27□ オセアニアの歴史
28□ 伝記
29□ 地理・旅行

3 社会科学

30□ 社会科学
31□ 政治
32□ 法律
33□ 経済
34□ 財政
35□ 統計
36□ 社会
37□ 教育
38□ 風俗・民話
39□ 国防・軍事

4 自然科学

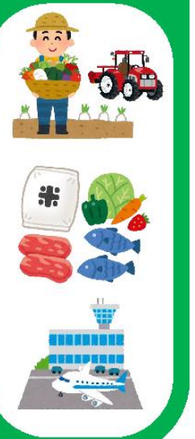
40□ 自然科学
41□ 算数
42□ 物理学
43□ 化学
44□ 天文・宇宙
45□ 地球・天気
46□ 生物
47□ 植物
48□ 動物
49□ 医学・人体・薬

5 技術・工業

50□ 技術・工業
51□ 土木・環境
52□ 建築
53□ 機械・原子力
54□ 電気
55□ 船・海洋
56□ 地下資源
57□ 化学工業
58□ 製造工業
59□ 家庭・料理

6 産業

60□ 産業
61□ 農業
62□ 園芸
63□ 蚕
64□ 畜産・ペット
65□ 林業
66□ 水産業
67□ 商業・貿易
68□ 運輸・交通
69□ 通信・放送



7 芸術・スポーツ

70□ 芸術・美術
71□ 彫刻
72□ 絵画・書道
73□ 版画
74□ 写真・印刷
75□ 工芸
76□ 音楽・ダンス
77□ 演劇・映画
78□ スポーツ・体育
79□ ゲーム・レクリエーション

8 言語

80□ 語学
81□ 日本語
82□ アジアの言語
83□ 英語
84□ ドイツ語
85□ フランス語
86□ スペイン語
87□ イタリア語
88□ ロシア語
89□ その他の言語

9 文学

90□ 文学
91□ 日本文学
92□ アジア文学
93□ 英米文学
94□ ドイツ文学
95□ フランス文学
96□ スペイン文学
97□ イタリア文学
98□ ロシア文学
99□ その他の文学

本の背ラベルでは、□の部分にさらにくわしい内容をあらわす3つめの数字が入ります。例：昆虫→486、球技→783など

水戸市立中央図書館 2021.11